

(令和7年7月2日発表)

依存症関連問題研修会の開催

◆アピールポイント	・わが国における薬物依存症問題研究の第一人者である松本俊彦氏をお招きします。 ・現在、リストカットや市販薬の過量服薬（オーバードーズ）、違法薬物の使用といった問題が社会的に広がっています。これらは、依存症に関連した行動と捉えられており、「意志が弱い」「自業自得」といった自己責任論で片付けられることが多々あります。しかしながら、依存の本質は、孤独感や生き辛さを自らの力で和らげ、生き延びようとする必死の努力の結果です。 ・「生き辛さ」を抱えた方が、依存行動によって生きるために踏ん張ろうとしているとき、周りにいる私達は、その行動をどう理解し、受け止め、支えていけば良いのか。講義やトークセッションを通して、一緒に考えたいと思います。
◆日時・期間	令和7年7月8日（火）13時30分～16時
◆会場	静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 6階 交流ホール（駿河区東静岡二丁目3番1号）
◆内容など	テーマ：「生き辛さ」からの回復 ・講義1/生きるための依存症 講師：国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長 松本^{まつもと} 俊彦^{としひこ} 氏 ・講義2/わたしのSecond Birthday 講師：スルガダルク 施設長 白鳥^{しらとり} 裕也^{ゆうや} 氏 ・トークセッション/わたしたちにできること 参加者：松本^{まつもと} 俊彦^{としひこ} 氏 ・ 白鳥^{しらとり} 裕也^{ゆうや} 氏 こころの健康センター所長 大久保^{おおくぼ} 聡子^{さとこ} 他
◆対象・人数	市民及び支援機関等の職員 来場予定者 約150名 ※後日オンデマンド配信あり（オンデマンド申込者 約230名）

別紙資料 有・無

【問合せ】こころの健康センター（葵区柚木 1014 番地）
担当 板倉、乗松
電話 054-262-3011